

□経営理念

環境にやさしい処理を行う

□基本理念

株式会社ダイカンが産業廃棄物処理技術の高度化を図り、より高いレベルの適正処理を実践致します。そして、地域社会との環境交流を行いながら、循環型社会の実現に向けたリサイクルを推進し、環境保全活動を進めてまいります。

また、世界の持続可能な社会・環境の目標であるSDGsにも配慮しながら法規制の遵守を徹底し、自主的且つ継続的に環境保全活動を取り組んでまいります。

□環境保全活動とSDGsとの相関関係

No.	活動内容	SDGs相関関係
1	全従業員がISO14001規格に基づく環境マネジメントシステムに則り、業務を構築・運用しております。又、継続的に改善を実施します。	  
2	堺事業所焼却炉で発生する余熱を利用し、蒸気を発生させ、発電事業を行っております。工場内で利用しきれない余剰電力は、電力会社に売電を行いクリーンなエネルギーとしてご利用いただいております。施設は経済産業省より再生エネルギー発電設備の認定もいただいております。	 
3	本社工場では、排水に関してクローズドシステムを実施。工場から出る排水は、すべて焼却炉で処理し外部へ出ないような仕組みを採用しています。堺事業所では排水に関する維持管理基準を順守し、放流水の訂正管理を行っております。	  
4	可燃物を焼却した際に発生する燃えがらを脱塩素処理し、セメント会社へセメント原料として再資源化する処理フローを2009年に構築しました。環境に配慮した産業廃棄物処理会社として、ゼロエミッションを視野に入れた資源の再利用に積極的に取り組んでいます。	  
5	燃えがら・ばいじんの埋立最終処分委託先については、排出事業者様のリスクを考慮した上で、公共処分場である大阪湾広域臨海環境整備センター（フェニックス）、及び弊社にて監査を行い業務提携を結んだ民間管理型処分場に委託しております。又、BCPの観点から委託エリアを分け、事業の継続性向上に努めております。	 
6	すべての作業において安全を最優先し、安心安全の職場環境づくりに努めております。	 
7	働き方改革に基づき、労働環境の改善に努めております。事務部門完全週休2日制導入。残業時間の削減。業務の効率化。テレワーク、在宅勤務、オンライン会議の導入。	  
8	守口市、吹田市、奈良県上牧町と災害廃棄物協定を締結 災害廃棄物復旧支援実施（実績：熊本県、広島県、岡山県等）	 

2020年6月1日

DAIKAN

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

株式会社ダイカンは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

株式会社 ダイカン

代表取締役

吉村 太郎